

ボイラ用スケール・スラッジ分散剤

スーパーオルクリーン[®] 220シリーズ

FDA(米国食品医薬品局)記載品使用

ボイラ内のスケール付着は熱効率を著しく低下させ、その結果、燃料の使用量などを増加させるだけでなく、膨出、破裂などの事故につながります。

またスラッジは、ブローが適切でないとボイラ内に堆積しスケール化して、上記の障害を引き起こしたり腐食の原因になります。

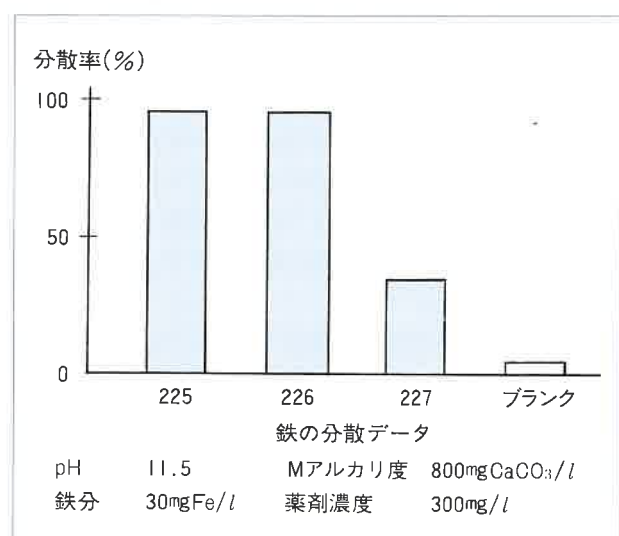
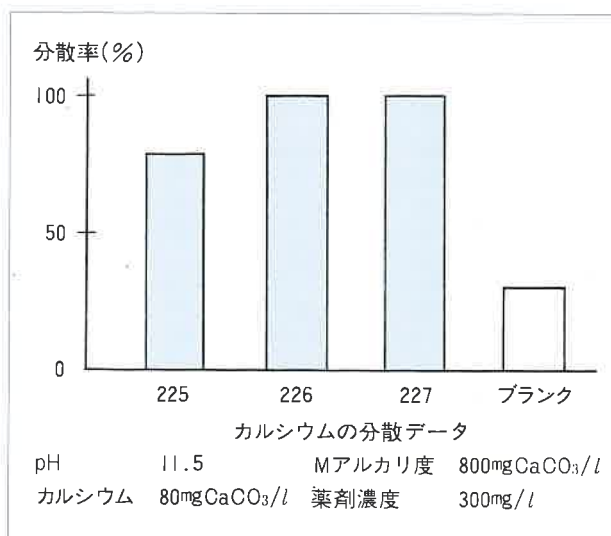
スーパーオルクリーン225、226、227は特にボイラ水系用に開発した分散剤で、そのすぐれたスケール析出防止力、スラッジ分散力により、これらの障害を未然に防止します。

用途

種類	用途	使用濃度 (缶内: mg/l)
225	鉄のスケール防止、スラッジ分散	(常時) 200~500 (開缶前) 500~1,000
226	カルシウム、鉄のスケール防止、スラッジ分散	
227	カルシウムのスケール防止、スラッジ分散	

使用方法

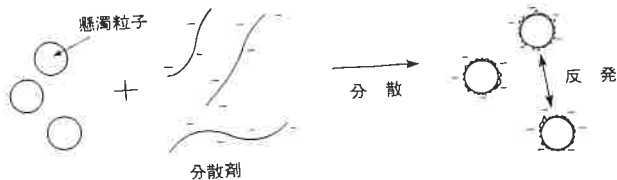
- ・常時使用し付着しているスケール、スラッジを徐々に分散すると共に新たなスケール、スラッジの付着を防止する使用方法と、付着しているスケール、スラッジを分散しボイラの清掃を容易にするためにボイラ開缶前1~2カ月間使用する方法があります。
- ・液体製品なので原液のまま、または任意に希釈して薬注ポンプで注入してください。
- ・ボイラ内の濃度が上記使用濃度になるように注入してください。



スケール・スラッジ分散機構

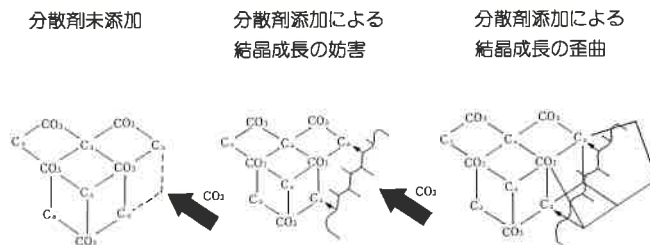
1. 分散効果

水中の懸濁粒子の電価を高め、反発により凝集沈積を防止します。



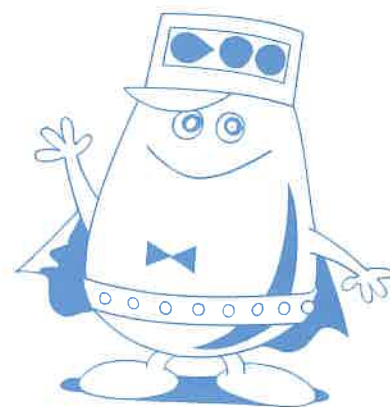
2. 結晶成長抑制効果

すでにある結晶格子の中に入り込み、結晶の成長を歪め微細な粒子にします。



物性 (代表値)

	225	226	227
外 観	無色～淡黄色液体		
pH (25℃)	pH(1%) 11.2	pH(原液) 7.6	pH(原液) 8.4
比 重 (25℃)	1.06	1.09	1.05
凍結点 (℃)	<-5	<-5	<-5



荷 姿

種類	荷姿
スーパーオルクリーン225	5kg×2個 ポリエチレン・段ボール容器
スーパーオルクリーン226	10kg //
スーパーオルクリーン227	10kg //

注意事項

- ・使用開始後しばらくの間ボイラのプロロー水が茶色に着色したり白濁することがありますが、これはボイラ内に存在しているスケール、スラッジが分散されるためです。その時は使用前の状態にもどるまでプロロー量を増加してください。
- ・使用時皮膚に触れた場合は清水で十分に洗い流してください。目に入った場合は清水で十分に洗浄し医師に相談してください。
- ・他社品との薬液タンク内での混合使用は避けて下さい。

オルガノ株式会社

薬品事業部	T E L (03)5635-5214	〒136-8631
東京都江東区新砂1-2-8		
札幌支店	T E L (011)704-1132	〒060-0907
札幌市東区北7条東5-8-37(北オルビル)		
仙台支店	T E L (022)261-6801	〒980-0811
仙台市青葉区一番町4-1-1(仙台セントラルビル)		
名古屋支店	T E L (052)583-1861	〒450-0002
名古屋市中村区名駅4-5-20(第2堀内ビル)		
大阪支店	T E L (06)6193-7606	〒564-0053
大阪府吹田市江の木町1-6(関西オルガノビル)		
広島支店	T E L (082)228-9977	〒730-0011
広島市中区基町12-3(朝日生命広島ビル)		
福岡支店	T E L (092)526-7833	〒810-0012
福岡市中央区白金1-17-8(FS21ビル)		
長崎事業所	T E L (0957)25-4747	〒854-0065
長崎県諫早市津久葉町6-64		

総合研究所/幸手工場/つくば工場/いわき工場